

スポーツ秋田



題字：辻 兵吉 元県体協会長



成年A スペシャルジャンプ 優勝 馬淵 源〔秋田ゼロックス㈱〕

〔写真提供：秋田魁新報社〕

contents

- ◎2016希望郷いわて国体グラビア 2
- ◎第71回国民体育大会冬季大会 競技結果 3
- ◎第71回国民体育大会冬季大会 入賞者紹介 4
- ◎平成27年度秋田県スポーツ賞受賞者 6
- ◎五輪募金事業紹介、バスケ助成事業報告 9
- ◎平成27年度全国高等学校総合体育大会成績(スキー)
平成27年度全国中学校体育大会(冬季大会)
秋田県選手上位成績一覧 10
- ◎ジュニアアスリート指導者研修・競技力向上研修 12

- ◎目指せ!オリンピック!! 14
- ◎秋田銀行女子バスケットボール部紹介 15
- ◎スポーツ科学センターだより 16
- ◎高等学校強化拠点校/日本スポーツマスターズ2016秋田大会 18
- ◎チャレンジデー2016 19
- ◎県体協事務局だより 20
- ◎寄付名簿 21
- ◎県内スポーツの主なできごと 22



成年男子B コンバインド
優勝 湊 祐介 [東京美装興業㈱]



成年男子A ジャイアントスラローム
優勝 中村 和司 [秋田ゼロックス㈱]

東日本大震災復興の架け橋
第71回国民体育大会

2016 希望郷 いわて国体



成年男子リレー 2位
2走・児玉(東海大)から3走・田中(早稲田大)



開始式で行進する
馬淵春 [秋田北鷹高]



女子リレー 2位 左から石垣、
藤田・土濃塚・佐藤 [秋田北鷹高]



少年男子 スペシャルジャンプ
2位 宮崎 敬太(右) [花輪高]
3位 湯瀬 晃成(左) [十和田中]



成年女子B 5kmクラシカル 2位
石垣寿美子 [秋田ゼロックス㈱]



少年男子リレー 2位
アンカーの畑澤 亓希 [花輪高]



少年女子 ジャイアントスラローム
7位 林崎 華帆(右) [角館高]
8位 齊藤 実祐(左) [角館高]



少年男子 コンバインド 2位
湯瀬 瞬(左前) [小坂高]

[写真提供：秋田魁新報社]



第71回国民体育大会冬季大会 競技結果

【スピードスケート競技】 盛岡市 平成 28 年 1 月 27 日 (水) ~ 1 月 31 日 (日)

順位	得点	種別	種目	氏名	所属
8	1	成年女子	リレー	小野 杏樹	都留文科大学
				吉川 沙織	織田調理師専門学校
				古農 りつ子	東北福祉大学
				鈴木 有花	都留文科大学

【スキー競技】 八幡平市 平成 28 年 2 月 20 日 (土) ~ 2 月 23 日 (火)

順位	得点	種別	種目	氏名	所属
1	8	成年男子A	ジャイアントスラローム	中村 和司	秋田ゼロックス㈱
	8	成年男子A	スペシャルジャンプ	馬淵 源	秋田ゼロックス㈱
	8	成年男子B	コンバインド	湊 祐介	東京美装興業㈱
2	7	成年男子	リレー	佐藤 太一	早稲田大学
				児玉 宗史	東海大学
				田中 聖土	早稲田大学
				湊 祐介	東京美装興業㈱
	7	少年男子	リレー	若松 龍貴	秋田北鷹高校
				土濃塚 悠成	秋田北鷹高校
				長谷川 海斗	秋田北鷹高校
				畑 澤 希	花輪高校
	7	女子	リレー	藤田 菜々瀬	秋田北鷹高校
				佐藤 葵	秋田北鷹高校
				土濃塚 世奈	秋田北鷹高校
				石垣 寿美子	秋田ゼロックス㈱
7	成年女子B	5kmクラシカル	石垣 寿美子	秋田ゼロックス㈱	
7	少年男子	スペシャルジャンプ	宮崎 敬太	花輪高校	
7	少年男子	コンバインド	湯瀬 瞬	小坂高校	
3タイ	5.5	少年男子	スペシャルジャンプ	湯瀬 晃成	鹿角市立十和田中学校
4	5	成年女子A	ジャイアントスラローム	向川 桜子	秋田ゼロックス㈱
	5	成年男子B	スペシャルジャンプ	湊 祐介	東京美装興業㈱
	5	成年男子C	ジャイアントスラローム	生田 康宏	東京美装興業㈱鹿角事業所
	5	少年女子	5kmクラシカル	藤田 菜々瀬	秋田北鷹高校
5	4	成年男子B	スペシャルジャンプ	成田 巨樹	小坂精錬㈱
	4	成年男子B	コンバインド	月居 克夫	小坂高校教
	4	少年男子	10kmクラシカル	土濃塚 悠成	秋田北鷹高校
5タイ	3.5	成年男子A	スペシャルジャンプ	馬淵 点	フィットスキー
6	3	成年男子A	10kmクラシカル	児玉 宗史	東海大学
	3	成年女子B	5kmクラシカル	大森 菜保子	比内養護学校かづの分校教
7	2	少年女子	ジャイアントスラローム	林崎 華帆	角館高校
8	1	成年男子C	ジャイアントスラローム	伊藤 育祐	湯沢市役所
	1	少年女子	ジャイアントスラローム	齊藤 実祐	角館高校
10	1	少年女子	5kmクラシカル	佐藤 葵	秋田北鷹高校

競技得点ルールによる点数変更 入賞数 24

第71回国民体育大会冬季大会スケート競技会 総合成績

男女総合成績(天皇杯)・得点 28位 11.0点 [1.0点(競技得点)+10.0点(参加得点)]
 女子総合成績(皇后杯)・得点 24位 11.0点 [1.0点(競技得点)+10.0点(参加得点)]

第71回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会 総合成績

男女総合成績(天皇杯)・得点 13位 10.0点 [10.0点(参加得点)]

第71回国民体育大会冬季大会スキー競技会 総合成績

男女総合成績(天皇杯)・得点 3位 128.0点 [118.0点(競技得点)+10.0点(参加得点)]
 女子総合成績(皇后杯)・得点 3位 41.0点 [31.0点(競技得点)+10.0点(参加得点)]

第71回国民体育大会冬季大会 総合成績

男女総合成績(天皇杯)・得点 9位 149.0点 [119.0点(競技得点)+30.0点(参加得点)]
 女子総合成績(皇后杯)・得点 14位 52.0点 [32.0点(競技得点)+20.0点(参加得点)]



第71回国民体育大会冬季大会 入賞者紹介



スキー競技会
秋田県選手団 総監督 田 口 将

冬季大会スキー競技会【総括】

昨年大会で活躍した高橋大斗の引退、金子未里の怪我、そして国体直前に高校生が怪我での選手入れ替え等厳しい状況

の中、危機感を抱きながら臨んだ「いわて国体」の戦い。

アルペンでは初日の成年男子A中村和司の優勝で勢いをつけ、昨年優勝の生田康宏が成年男子Cで貫録の4位入賞を果たした。昨年不振に喘いだ向川桜子も成年女子Aで4位と成年種別で層の厚さを見せつけ、少年女子の林崎華帆、齊藤実祐のダブル入賞へとつなげた。

スペシャルジャンプでは、成年男子A馬淵源が優勝。弟の馬淵点も5位と兄弟での入賞を果たした。また、少年では花輪高校1年の宮崎敬太が2位、本県選手団唯一の中学生・湯瀬晃成（十和田中3年）が3位と若い力が躍動した。コンバインドでも第一人者成年男子Bの湊祐介が貫録の圧勝劇を見せ、少年男子の湯瀬瞬も前半ジャンプ4位から執念の走りで準優勝に輝き、スペシャルジャンプ、コンバインドの大活躍で大量得点をあげた。

クロスカントリーでも、成年女子Bの石垣寿美子が2位、少年女子の藤田菜々瀬が4位と複数の入賞者を出す健闘をみせた。

最終日のリレーでは秋田県チームの結束を象徴するがごとく少年男子、女子、成年男子の全種別で準優勝を飾る。特に成年男子の60年ぶりとなる準優勝で今国体を締めくくることができた。

優勝3・入賞20で合計128点を獲得して、天皇杯は北海道、新潟、長野の3強の一角長野の上に食い込み3位、皇后杯も3位と健闘した。選手が力を十分に発揮できたことはもちろん、それを陰で支えた監督・コーチ、そして帯同してくれたドクター・トレーナーが「チーム秋田」として一丸となって戦うことができた結果である。応援をいただいた全ての方々に衷心より感謝を申し上げ、又次年度に向かいたいと思う。



スキー競技会
少年男子 コンバインド 2位
湯 瀬 瞬 (秋田県立小坂高等学校 2年)

○今大会にはどのような気持ち（心構え）で臨んだか聞かせてください。

今回は海外遠征組がない中での試合で優勝を勝ち取るんだという強い気持ちで臨みました。

○今大会の結果について感想と準優勝できた要因を聞かせてください。

国体で初めての入賞が準優勝で本当に嬉しかったです。

要因は、夏に練習してきたことや今までの大会の反省点や経験を最大限に生かすことができたからだと思います。また、秋田県のスタッフ陣によるWAXのサポートや応援して下さった皆さんのお陰だと思います。

○インターハイを含む今シーズンの前半戦は苦戦したと思います。国体後は全国選抜大会で優勝を果たしています。（その辺について思っていることを自由に）

前半戦のインターハイでは、海外遠征組に勝たないといけないという気持ちだけが空回りして、自分の持っているジャンプの良さを生かせない失敗をしてしまったと思っています。ただインターハイでは失敗だけではなく大きな自信を得ることができました。ジャンプではスペシャルジャンプ競技でも入賞ができる力がついたこと。クロスカントリーに関しては、全体でラップを取ったことでトップ争いができる力がついていことがわかったことです。インターハイ後の国体・高校選抜では、インターハイで得た自信を武器に積極的に臨むことと反省点を改善して臨むことで自分の長所を最大限に引き出すことができ今回の成績に繋がったと思います。

○今後の目標をお願いします。

来年の大きな目標としては、世界ジュニアに出場し入賞を果たすことです。今年の反省を振り返り自分に足りない面の強化が必要だと思います。練習の量や内容をもう一度見直していきたいと考えています。次の目標は、全ての全国大会で3位以内に入ることです。コンスタントに成績を出せる強い選手を目指しています。



スキー競技会
少年男子 スペシャルジャンプ 3位
湯瀬 晃成 (鹿角市立十和田中学校 3年)

練習した通りに出すことを考えていました。

○周りを高校生に囲まれての試合でしたが、どのような気持ち(心構え)で臨んだのか聞かせてください。

高校生の先輩方には合宿でもお世話になっていたの、中学生一人だけということは特に気になりませんでした。試合には、普段通り、リラックスして臨めるように意識していました。

○全国中学校大会では(コンバインド競技) 4位と健闘しましたが、感想を聞かせてください。

コンバインド競技は昨様が4位で、それ以上の順位を目指していたので、とても嬉しいです。後半のクロスカントリーでは全力を出し切りましたが、前を滑る選手に追いつくことができませんでした。スペシャルジャンプ競技では、調子があまりよくはなかったのですが、その時のベストの力を出せたと思いますので、4位という結果には、自分では満足しています。

○今後の目標をお願いします。

今回の国体で見つけた課題を克服し、ジュニアオリンピックに臨みたいと思います。ジュニアオリンピックには、世界ジュニア選手権に出場した選手もエントリーしてくると思うので、その中で入賞できるよう精一杯がんばりたいです。また、高校進学後も、ジャンプ競技を通して心と体を鍛えていきたいと思っています。



左から、吉川、鈴木、小野、古農、島本

スケート競技会

成年女子 リレー 8位

- 1走 小野 杏 樹 (都留文科大学)
秋田県立湯沢高校出身
- 2走 吉川 沙 織 (織田調理師専門学校)
秋田県立秋田中央高校出身
- 3走 古農 りつ子 (東北福祉大学)
秋田県立秋田中央高校出身
- 4走 鈴木 有 花 (都留文科大学)
秋田県立横手高校出身

秋田県選手団 女子監督

島本 知 克 (秋田県スポーツ科学センター)

平成19年の国体で成年女子リレーが5位に入賞しましたが、それ以来の入賞となりました。一発決勝となった今大会では、どの県もリレーにエントリーすらできないほど選手の獲得に苦慮している中で、この4人でチームを組んで出場し入賞できたことを、メンバーと共に喜び合えたことが印象に残りました。

スピードスケートで国体のレースに出場するには、日本スケート連盟が定めるバッジテスト(E~AAA級)でB級以上を取得する必要があります(例:女子B級=500mを48秒以内)。平成19年の国体で入賞したメンバーに都留文科大学で大学からスケートを始めた選手がいました。都留文科大学のスケート部はそういった選手を育成していく学校でした。今年のメンバー小野と鈴木も同じように大学からスケートを始めたことを、大学側から報告をもらっていたので、出場資格を取れるように指導をお願いしておりました。それと同時に後二人のメンバー探しを進め、幸い秋田中央高校スケート部の卒業生の古農と吉川が競技者として一線から退いていましたが、有効期限を残した出場資格を持っていたため、競技に復帰することを願い、秋田に帰省したときに集中して練習を見てきました。こうして出場できた今大会でした。

今後ますますスピードスケート競技の普及と選手の育成が重要になってきます。秋田県スケート連盟では秋田県が主催する、優れた能力を有する子供たちを発掘し、最適なプログラムの提供と幅広い視野を持つトップアスリートの育成を目的とした「AKITAスーパーわか杉っ子発掘プロジェクト」事業に今年度から取り組んでいます。この事業のジュニアチャレンジスクールには多数の小学生が参加しており、その中からオーディションに応募したうちの3名が認定を受けました。国内でも競技人口が少ないマイナー競技かもしれませんが、それだけに大きな規模の大会に出られるチャンスが広がります。そして、メジャーな競技よりも日本のトップレベルへの到達距離は短いと思います。現在、特にジュニア層では日本のトップは世界のトップレベルです。世界を視野に入れた夢を持ったジュニア達が増えてくれることに期待しながら、引き続き本県のスピードスケートが、雪国秋田のお家芸といわれるレベルに到達できるよう力を入れていきたいと思っています。



平成27年度秋田県スポーツ賞受賞者

◆ 功 勞 賞 ◆



菅原 雅博
秋田県ウエイトリフティング協会副会長



櫻庭 星治
秋田県綱引連盟副会長兼理事長



熊谷 明夫
一般社団法人秋田県サッカー協会会長



小野崎 幾之助
秋田県ラグビーフットボール協会副会長



相原 政志
秋田県卓球協会副会長

◆ 功 勞 賞 ◆



伊藤 勝春
秋田県レスリング協会参与



一関 俊和
前秋田県スポーツ少年団本部長
秋田県バスケットボール協会会長



高見 健一
大仙市体育協会副会長



伊藤 英紀
五城目町スキークラブ顧問



伊藤 昭
横手市テニス協会副会長

◆ 栄 誉 賞 ◆

◆ 生涯スポーツ賞 ◆ 【個人】



和田 紀夫
秋田県パドミントンシニア連盟会長

栄 光 賞 【個人の部】

小関	林	快	陸上競技	(株)ビックカメラ	佐藤	藤	涼	華	フェンシング	秋田北鷹高校1年
熊谷	本	香	陸上競技	大館鳳鳴高校1年	高木	橋	風	子	フェンシング	専修大学4年
栗森	谷	魁	陸上競技	秋田西中学校3年	木	村	弘	人	剣道	山王中学校3年
多胡	森	幸次郎	レスリング	三恵海運(株)	初	山	山	大	柔道	御野場中学校3年
門	幸	伸	レスリング	早稲田大学3年	本	田	田	佳	スキー	小坂中学校2年
菅	島	佳	レスリング	秋田市消防本部	木	村	村	大	スキー	花輪第二中学校2年
岩	間	輝	レスリング	秋田商業高校3年	佐	藤	田	葵	スキー	秋田北鷹高校3年
山	原	太	レスリング	秋田商業高校3年	藤	田	菜々	生	スキー	秋田北鷹高校3年
大	澤	侃	レスリング	秋田商業高校1年	成	田	生	太	スキー	十和田高校2年
佐	山	修太郎	レスリング	三菱電機(株)	宮	崎	敬	瞬	スキー	花輪高校1年
遠	坂	昂	レスリング	秋田商業高校3年	湯	瀨	源	成	スキー	小坂高校2年
吉	藤	聖	レスリング	秋田商業高校3年	馬	瀨	成	司	スキー	秋田ゼロックス(株)
成	間	瑞	レスリング	早稲田大学3年	湯	瀨	晃	和	スキー	十和田中学校3年
佐	川	航	レスリング	日本体育大学4年	中	瀨	寿	美	スキー	秋田ゼロックス(株)
佐	田	優	カヌー	食彩げんべい	石	村	美	子	スキー	東京美装興業株式会社
藤	木	亮	ウエイトリフティング	公益財団法人秋田県体育協会	湊	垣	祐	介	スキー	



栄 光 賞 【団体の部】

- 第70回国民体育大会フェンシング競技
- 第70回国民体育大会バスケットボール競技
- 第70回国民体育大会バドミントン競技
- 第70回国民体育大会レスリング競技
- 第61回全国高等学校総合体育大会フェンシング競技
- 第45回全国中学校相撲選手権大会
- 平成27年度全国高等学校総合体育大会登山大会
第59回全国高等学校登山大会
- 第60回全国高等学校軟式野球選手権大会
- 平成27年度全国高等学校総合体育大会
第65回全国高等学校スキー大会
- 平成27年度全国高等学校総合体育大会
第65回全国高等学校スキー大会
- 平成27年度全国高等学校総合体育大会
第65回全国高等学校スキー大会
- 平成27年度全国高等学校総合体育大会
第65回全国高等学校スキー大会
- 平成27年度全国高等学校総合体育大会
第65回全国高等学校スキー大会 学校対抗女子
- 平成27年度全国高等学校総合体育大会
第65回全国高等学校スキー大会 学校対抗男子
- 第71回国民体育大会冬季大会スキー競技会
クロスカントリー女子リレー
- 第71回国民体育大会冬季大会スキー競技会
クロスカントリー少年男子リレー
- 第71回国民体育大会冬季大会スキー競技会
クロスカントリー成年男子リレー
- 第71回国民体育大会冬季大会スキー競技会 総合
- 第71回国民体育大会冬季大会スキー競技会 女子総合

- 成年男子秋田県チーム
- 成年女子秋田県チーム
- 成年女子秋田県チーム
- 秋田県チーム
- 聖霊女子短期大学付属高校フェンシング部
- 大館市立田代中学校相撲チーム
- 秋田南高校 山岳部
- 能代高校軟式野球部
- 秋田北鷹高校男子リレーチーム
- 秋田北鷹高校女子リレーチーム
- 花輪高校男子リレーチーム
- 十和田高校女子リレーチーム
- 秋田北鷹高校女子チーム
- 花輪高校男子チーム
- 秋田県女子リレーチーム
- 秋田県少年男子リレーチーム
- 秋田県成年男子リレーチーム
- 秋田県チーム
- 秋田県女子チーム

奨 励 賞 【個人の部】

石戸谷 嵩 暁 相撲 大館市立南小学校 6年
仙北谷 倫 子 グラウンド・ゴルフ 横手市

成 田 琉 夏 フェンシング 秋田市立城南中学校 3年

奨 励 賞 【団体の部】

- 第11回全日本社会人バスケットボール選手権大会

秋田銀行女子バスケットボール部

平成27年度受賞者数一覧

賞	個人	団 体
功 労 賞	7名	
栄 誉 賞	3名	
生涯スポーツ賞	1名	
栄 光 賞	32名	19団体 延べ137名
奨 励 賞	3名	1団体 延べ 17名
合 計	46名	20団体 延べ154名



平成27年度

人見スポーツ賞受賞者

『成績だけでなく、当該年度に、スポーツのよさ、美しさ等を發揮して県民に深い感動を与え、強く心をひきつけたもの』

○個人の部

成田 翔 (高校野球・秋田商業高等学校)

- ・第97回全国高等学校野球選手権大会 ベスト8
- ・第27回WBSC U-18ベースボールワールドカップ出場

○団体の部

秋田北鷹高等学校 スキー部女子チーム

- ・平成27年度全国高等学校総合体育大会 第65回全国高等学校スキー大会 学校対抗 女子1位

畠沢国体賞受賞者

『国民体育大会において優秀な成績を取め、本県スポーツの振興に著しく貢献したもの』

○個人の部

小林 快 (陸上競技・(株)ビックカメラ)

- ・第70回国民体育大会 陸上競技 成年男子 10000m競歩 1位

多胡島 伸 佳 (レスリング競技・早稲田大学)

- ・第70回国民体育大会 レスリング競技 成年男子 フリースタイル74kg級 1位

○団体の部

秋田県成年女子バドミントンチーム

- ・第70回国民体育大会 バドミントン競技 成年女子 2位

辻ジュニアスポーツ大賞受賞者

『技量優秀で、将来性が認められるもの』

○個人の部

本田 千 佳 (スキー・小坂中学校)

- ・平成27年度全国中学校体育大会 第53回全国中学校スキー大会
クロスカントリー 女子3kmクラシカル 2位

○団体の部

田代中学校相撲部

- ・平成27年度全国中学校体育大会 第45回全国中学校相撲選手権大会 団体 3位

平成27年度 公益財団法人日本体育協会
公認スポーツ指導者等表彰受賞者

- 越後谷 真 悦 (バレーボールコーチ)
- 伊 藤 聡 (フェンシングコーチ)
- 村 岡 明 正 (ジュニアスポーツ指導員アシスタントマネジャー)



オリンピック・パラリンピック候補者支援募金

本県出身の選手が、オリンピック・パラリンピックで活躍する姿は、私たち県民に明るい夢と希望を与え、元気と活力をもたらします。

本会では、2016年のリオデジャネイロ、2018年のピョンチャン、2020年の東京のオリンピック・パラリンピックでの活躍を夢みて強化練習に励んでいる本県出身選手を支援するため、次のとおり募金活動を展開します。皆様の温かい手で選手を育み、世界の檜舞台に送り出して、一緒に感動を分かち合ひましょう。どうかご協力ください。

○募集期間 第I期 平成28年3月～平成29年3月

○募金額 個人は一口5千円、法人・団体は一口5万円、ワンコイン募金は500円

○募金方法 次のいずれかの方法で募金をお願いします。後日領収書を郵送します。

(1) 秋田銀行への振込

秋田銀行 県庁支店 普通預金 552724 公益財団法人秋田県体育協会

(2) ゆうちょ銀行への払込み

専用払込取扱票(赤色)を利用すると手数料の負担がありません。

用紙の請求や問合せは、本会総務課(電話:018-864-8090)まで。

※ワンコイン募金の募金箱を、県内各地に設置予定です。設置場所は今後ホームページ等でお知らせします。(領収書は発行できません。)

○活用事業 選手が個人負担している合宿費や遠征費等の負担を軽減するため、集まった募金を選手又は支援団体等に交付します。交付する選手や交付金額は、審査委員会で公正に審査・決定します。

バスケットボール競技普及等助成事業

秋田プロバスケットボールクラブ株式会社から、本県のバスケットボール競技の振興・普及等に役立ててほしいとして寄付をいただいた、100万円(前年度繰越額159,586円)は、次のとおり助成金として交付しました。

秋田ノーザンハピネッツのブースタークラブ「クラブハピネッツ」では、秋田ノーザンハピネッツ県民球団宣言のもと、年会費の30%を「ハピネッツバスケット応援貯金箱」とし、秋田のバスケットボール振興・普及等を目的とした活動資金として活用しています。今回の寄付は、この貯金箱の一部となっています。

寄付をくださった、秋田プロバスケットボールクラブ株式会社様、賛同してくださったブースターの皆様、誠にありがとうございました。

交付先	金額	助成対象事業
秋田市立桜中学校	109,250円	デジタイマ及びスタンド、キャリングバッグ購入
大仙市立西仙北中学校	45,000円	ショットクロック用スタンド購入
三種町立山本中学校	75,000円	デジタイマ購入
潟上市立羽城中学校	164,928円	デジタイマ購入、クリニック開催(講師謝金・講師旅費)
秋田市立城東中学校	62,200円	ボールケース、作戦盤、メディカルバッグ、ゲームベスト購入
県立横手城南高等学校	131,760円	ショットクロック及びスタンド購入
中学生バスケットボール連盟	200,000円	県選抜チームユニフォーム購入
高体連バスケットボール専門部	167,076円	公認球購入
田沢湖スポーツセンター	193,990円	デジタイマ、接続ケーブル、公認球購入
合計(9団体)	1,149,204円	



平成27年度 全国高等学校総合体育大会成績(スキー)

平成28年2月4日(木)～2月8日(月) 青森県大鰐町 大鰐温泉スキー場

学校対抗	男子	3位	花輪高校
		6位	秋田北鷹高校
	女子	優勝	秋田北鷹高校
		5位	十和田高校

男子リレー (5km×4人)	2位	秋田北鷹高校 高橋和希① 土濃塚悠成① 若松龍貴③ 長谷川海斗③
	3位	花輪高校 目時耀介③ 畑澤 壱希③ 木村 龍也② 山本 竜①
	優勝	秋田北鷹高校 藤田菜々瀬③ 佐藤 葵③ 土濃塚世奈③
女子リレー (5km×3人)	3位	十和田高校 澤田 美都③ 成田 生絵② 田原 朱莉②
	8位	花輪高校 児玉 滯香① 木村 希③ 本田 優希③

順位	種目	選手・学校
2位	ノルディックコンバインド	宮崎 敬太 (花輪①)
	女子5kmクラシカル	藤田菜々瀬 (秋田北鷹③)
3位	女子5kmクラシカル	佐藤 葵 (秋田北鷹③)
	女子5kmフリー	成田 生絵 (十和田②)
4位	男子10kmクラシカル	畑澤 壱希 (花輪③)
	男子10kmフリー	畑澤 壱希 (花輪③)
	女子5kmクラシカル	土濃塚世奈 (秋田北鷹③)
	女子5kmフリー	土濃塚世奈 (秋田北鷹③)
6位	ノルディックコンバインド	木村 吉大 (花輪②)
	男子10kmフリー	土濃塚悠成 (秋田北鷹①)
8位	男子10kmクラシカル	土濃塚悠成 (秋田北鷹①)
	女子5kmクラシカル	成田 生絵 (十和田②)
	スペシャルジャンプ	湯瀬 瞬 (小坂②)
	ノルディックコンバインド	湯瀬 瞬 (小坂②)
9位	女子5kmフリー	佐藤 葵 (秋田北鷹③)
10位	男子10kmクラシカル	長谷川海斗 (秋田北鷹③)
	男子10kmフリー	長谷川海斗 (秋田北鷹③)
	女子5kmフリー	藤田菜々瀬 (秋田北鷹③)

※○は学年

平成27年度 全国中学校体育大会(冬季大会)秋田県選手上位成績一覧

競技名	性別	学校名・名前・学年	種目	成績	
【スキー】 平成28年2月2日(火)～6日(土) 北海道富良野市・名寄市 ○クロスカントリー なよろ健康の森クロスカントリーコース ○アルペン 富良野スキー場北の峰ゾーン ○スペシャルジャンプ 名寄市ピヤシリジャンツェ ○ノルディックコンバインド 名寄市ピヤシリジャンツェ なよろ健康の森クロスカントリーコース	女	小坂 本田 千佳 ②	3km クラシカル	2位	
		花輪一 田中 星那 ③		5位	
		花輪一 田中 星那 ③	3kmフリー	9位	
	男	秋田 選抜	合川 小野寺唯人 ① 十和田 進藤 洸太 ③	4×5km リレー	5位
			桧木内 門脇 匠 ③ 合川 木村賢太郎 ③		
	女	秋田 選抜	小坂 澤田 羽夏 ① 小坂 本田 千佳 ②	4×3km リレー	4位
			花輪一 田中 星那 ③ 合川 平川 歩未 ③		
	男	男	十和田 湯瀬 晃成 ③	スペシャル ジャンプ	4位
			花輪二 木村 幸大 ②		8位
	男	男	花輪二 木村 幸大 ②	ノルディック コンバインド	3位
十和田 湯瀬 晃成 ③			4位		

入賞(スキー10位)以内



監督インタビュー 秋田北鷹高校・古矢監督



2月4日から青森県大鰐温泉スキー場で開催された、平成27年度全国高等学校総合体育大会スキー大会で、秋田北鷹高校は個人クラシカル、フリー種目で入賞した藤田、佐藤、土濃塚のメンバーで臨んだ女子リレーで初優勝を飾り、総合優勝を果たした。男子も総合6位と、全国の強豪チームに入ったスキー部の古矢勝久監督に伺いました。

(聞き手：秋田県体育協会競技スポーツ課 笠井 猛)

優秀な選手を輩出している監督の高校時代からこれまでを聞かせてください

鷹巣農林高校でクロスカンリースキーに取り組みました。全国規模の大会では成績を残すことはできませんでしたが、2年生で一念発起し、実家の上小阿仁村から学校まで毎日自転車で往復60キロを通ったのが良い思い出です。その後、日本体育大学に進学し、運動生理学やコーチ論など専門的な分野に興味を持ちました。人間の体は生きるために、そして強くなるためによくできているなど感心しては、本を購入して読み、指導者となり学んだことを生かしてみたいと思うようになりました。能代工業バスケットボール部元監督の加藤廣志先生の著書である「高さへの挑戦」があまりにも衝撃的で一気に読んだのですが、読み終えた日は興奮して眠れなかったのを覚えています。いつか加藤先生のような指導者になってみたいと心に夢を抱きました。

実際に指導者となり、それまで培ってきたことが活かされていますか

教師となり母校鷹巣農林高校に赴任したのですが、現在の秋田北鷹高校を含めインターハイ総合優勝3回、リレー優勝2回、個人種目ではインターハイ、国体、全国選抜大会、ジュニアオリンピックにおいて9名、延べ15回の全国優勝者と出会うことができました。それまで勉強してきたことはもちろんですが、指導者になってから学んできたこともたくさんあります。

インターハイ総合優勝は意識していましたか

総合優勝に関しては、後からついてくるものなので最初は意識していませんでした。女子個人でクラシカルとフリーの2種目ともに3人が入賞してくれたので、もしかしたらと思いました。アルペン競技主体の北照高校（北海道）が優勝者を出すなど驚異的な成績を出していたので、アルペン競技が終わるまでハラハラしていました。最終的に2点差で総合優勝することができ、リレー優勝に花を添えることができました。本当に嬉しく思いました。

その女子リレーについてですが、昨年準優勝のメンバー3人で挑む今大会。当然優勝候補筆頭でしたが...

昨年は地元花輪開催ということやチームの勢いがうまくかみ合って準優勝することができましたが、本当の実力とは思っていませんでした。そのため、全国の強豪校と合同練習や合宿をしたり、秋にインターハイ会場場で試走をするなど、全国の舞台で臆することがないように取り組んできました。

リレーでは先行逃げきりが勝負の鍵だと考えています。気持ちで負けて、前半で駆け引きすることは負けに繋がると思いました。一人一人が全力疾走でゴールまで突き進んでくれました。実力で勝ち抜いた12秒差の優勝でした。

夏場の独創的な練習の成果が出たのではないのでしょうか

週単位で行うトレーニングパターンは同じですが、長いオフシーズン飽きがないように環境を変えてトレーニングに取り組みました。同じパターンでも変化を持たせることで生徒の反応が違います。今年は地元のスキー場の草刈りをし、3キロのクロスカンリースキーコースをつくり、ランニングだけでなくゲレンデを使ってサーキットトレーニングやスピード練習などをしました。選手には「あのぐらいやったじゃないか」という強い気持ちでスタート台にたたせてやりたいと思っています。

そんな思いから考え出されたのが「モチベーションビデオ」ですね

生徒を見ていると、苦しさや不安感だけで大会に臨んでいるような気がしていました。これまでやった厳しいトレーニングや強豪校との交流など、苦しさの中にある笑顔などを振り返り、自分のこれまでの軌跡を自信にしてほしいと思い、練習等で生徒の写真を撮り集め、それを編集してモチベーションビデオを作りました。見終わった後の生徒の顔を見ると、それなりの成果があるのかなと思っています。モチベーションビデオはインターネットで「秋田北鷹高校スキー部」を検索すると見ることができます。

インターハイ後の国体でも選手達は躍動を続け、先日全日本ジュニアスキー選手権では佐藤選手が5kmクラシカルで優勝するなど、素晴らしい成績でしたが、来年以降の抱負を聞かせてください

とても良い成績を残せた一年でしたが、今年は今年であって、来年も今シーズンのような成績が出せる保証は無いと思います。たまたま巡ってきたチャンスで頑張るのではなく、どんな状況でも、そしてどんなに少ないチャンスでも、自分のモノにできるよう取り組んでいきたいと思っています。





平成27年度
中学生強化選手育成事業
ジュニアアスリート
指導者研修会

各競技団体のジュニア強化担当者を対象に「ジュニアアスリート指導者研修会」を11月21日（土）、秋田市河辺にある秋田県森林学習交流館プラザクリプトンで開催した。

本県のジュニアアスリートの育成と強化を推し進めるべく、指導者間における小・中・高の枠を越えた連携と、指導者としての技術・情報等のブラッシュアップを図るために、①「指導者としての心得」をテーマにした講演、②現場の現状・課題を共有しその打開策を導き出すために専門の講師によるディスカッション形式での活発な意見・情報交換、③スポーツ栄養士による実践型のアスリート食の研修、以上3つのプログラムを設け実施した。

■元プロ野球選手の今関勝さんを講師に、「指導者に求められるもの」と題して、「指導者本人が魅力ある大人になっているか」・「各年代の選手の傾向や具体的指導方法」・「プロスポーツ選手として学んできたこと」をキーワードに講演。

参加者からは、日頃抱える選手との接し方についての質問が多く挙がり、今関さんの現場で工夫しているテクニックなどを聞き出していた。



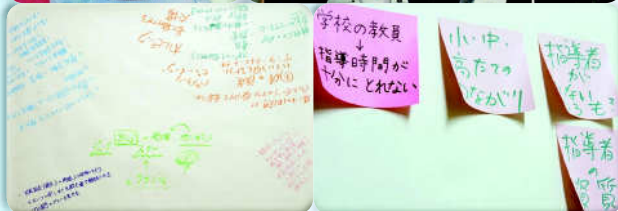
今関 勝氏



佐久間俊和 氏

■東京未来大学 モチベーション行動科学部教授の佐久間俊和さんを講師に、競技や種別の違いなどを取り払い、それぞれが抱える秋田の「スポーツ現場の現状課題」についてグループでディスカッションを行い、互いに課題の洗い出しはもちろんのこと、それに対するアプローチ方法についてまで、アイデアを出し合った。

参加者はベテランから若手指導者まで幅広く、他競技の指導者も多いことから、忌憚の無い思い思いの考えを出し合うことができた。「競技人口拡充」や「若手指導者の減少」などの差し迫った悩みから、「メディアの活用」や「囲い込みの規制」など、日頃一人で抱えるナイスアイデアも飛び交うなど、現場のリアルが垣間見えた。垣根の無いディスカッションが、新鮮で多角的な意見・発見を生んでいた。



■聖霊女子短期大学の日体協公認スポーツ栄養士 長嶋智子さんを講師に「アスリート食を選んでチェック」と題して食事についての基礎講話と、参加者それぞれが考える「アスリート食」を実際に取ってもらい、個別に栄養バランスの評価を受けた。

中には「量でカバーしがち」「日頃の意識が肝心」との評価もあり、基礎知識と心掛けの大切さが浮き彫りになった。



長嶋 智子氏

【参加者からの感想】

- ・他競技の話聞き、参考になる面や恵まれているなど感じる面などいろいろあり勉強になった。
- ・自分の指導者として足りない所が確認できた。
- ・食事トレーニングの一つであることが分かった。
- ・とても楽しかったです。他競技の方と損得なしに話せて癒しの時間でした。
- ・問題点やできる事がうきばりになりました。
- ・自分の食事を含め、何がたりないのかがはっきりとわかったので指導に役立てていきたいと思う。

【参加者からの要望】

- ・最新のスポーツ科学の理論を聞いてみたい。
- ・若手向けの会を開くのもいいのでは。

【ジュニア育成アドバイザー 松本宗也・原文俊】

昨今の本県スポーツ強化におけるキーワードである「連携・つながり」を創出すべく、今回は小・中・高・スポ少、あるいは競技の違いといった垣根をなくすという初の試みで、ジュニアアスリートを育てる全指導者を対象に「スポーツ現場の現状課題の洗い出しと共有」・「ディスカッション（コミュニケーション）」・「実戦形式の栄養学」をテーマに開催した。参加者同士の活発な話し合いや真剣な表情とともに、左にある通り、参加された方々からはこの研修に対するポジティブな評価をいただいた。

今後も、現場のニーズに合った機会を提供し、「スポーツ立県秋田」の実現と、「オール秋田」の創造に努力していきます。



平成27年度秋田県
競技力向上研修
～世界で戦うために!!
体幹バランストレーニング～



美郷町「リリオス」会場

秋田市「秋田テルサ」会場



平成 28 年 1 月 11 日 (月)、秋田市御所野にある「秋田テルサ」と美郷町「リリオス」の 2 会場において、全国規模の大会で上位入賞を目指す県内の選手・指導者を集め研修会を開催した。

県の指定を受けた中学生強化選手や高校強化拠点校チーム、企業チームはもとより、中学・高校・クラブチーム・医療従事者など約 200 名の参加者が、約 3 時間の中でプロのスキルと知識、トップアスリートたちの意識の高さ、具体的な取り組み方などを映像なども交え実践を通して体感した。

「冬期間の限られたスペースでのトレーニング」・「高校入学までのオフシーズンの体力レベルの低下」いずれもジュニアアスリートにおける大きな課題であり、ことハード面の問題は長年の課題である。しかし、この課題をクリアするには指導者によるところが非常に大きく、今回もまた、熱意ある指導者の方々が選手とともに多く参加している姿あった。



木場 克己 氏(テルサ)



三壁潤一郎 氏(リリオス)

【参加者からの感想】 研修に参加して…

- 実際に指導者の方が来てくれてモニターや指導をしてくださり、体幹の大切さや鍛え方が良く分かった。
- トレーニングを行った後は本当に体が軽くなった。本とチューブを買って実践したいです。
- 体幹とスピードがあまり一致していなかったが、今回の講習を受けてハッキリ分かりました。サッカー選手の体の強さが体幹を鍛える事でこんなにも違うのかびっくりです。
- 体幹トレーニングの基本に加えて、応用や別バージョンなど、沢山の事例を教えて頂き、すぐに実践で使えそうで有難いです。
- 自分の中の知識をブラッシュアップする事ができ大変有意義でした。是非また開催してください。
- スポーツ立県をにかけている中で、他県に比べて世界で活躍する選手が出ていない。もっと Jr から育成してほしいです。その環境も整えてほしい。
- 自分のコーチが来てくれたら嬉しかった。



今や日本全国で流行り言葉のようになった「^{タイカン}体幹」だが、「何のために鍛えるの?」「正しく鍛えてる?」「体幹を鍛えるだけでいいの?」といった曖昧なまなことを解消し、冬場のトレーニングをこれまで以上にさらに充実させ新シーズンを迎えるべく、「体幹バランストレーニング」の提唱者である木場克己氏と三壁潤一郎氏を招聘。

現場での豊富な実績と医・科学的根拠に裏打ちされたメソッドに参加者の表情は真剣かつ明るく、きっと今後のモチベーションを高めてくれたことだろう。

※研修の内容を本会ホームページ (<http://www.akitaiky.or.jp/>) にアップしましたので、復習や今後の活動に活用してください。



目指せ！ オリンピック！！

オリンピック出場に熱い闘志を燃やすアスリートを紹介



佐々木 悟 選手

（ 出身高校・大学、現所属

秋田県立秋田工業高校（平成13年～平成16年）

大東文化大学（平成16年～平成20年）

旭化成（平成20年～8年在籍）

（ 主な実績について

- 高 校 ・第54回全国高校駅伝3区・区間7位（チーム15位）
- ・第9回都道府県対抗男子駅伝1区・区間9位（チーム27位）
- 大 学 ・関東インカレ2部ハーフマラソン優勝
- 社会人 ・ニューイヤー駅伝2009 5区・区間1位
- ・第69回福岡国際マラソン3位

高校時代を振り返り、大友監督のもと練習をしてきて身についたものは？

中学生まではソフトテニス部でしたので、陸上のことは全く分からない状態で高校の練習に入ったときは、あまりのきつさにびっくりしたことを覚えています。高校3年間は本当に走るための基本的な事を学べたと思います。また故障なども多く、長期間走れないこともありましたが、故障時の練習の仕方、故障からの復帰の仕方などは今の競技生活につながっていると思います。

大学でも活躍されていますが箱根での思い出や現在に活かされている事を教えてください

箱根駅伝は4年間悔しい思いをして、いい思

い出はあまりないですが、箱根駅伝に向けての普段の練習や夏合宿など色んな経験ができたと思っています。食事当番などしたので競技以外での思い出も多いです。

旭化成陸上部での現在の役割と福岡国際マラソンまでの取り組みについて教えてください

現在は主将という立場です。社会人でみんな個性が強いので大変ですが、色々なところで勉強になります。福岡国際マラソンまでの取り組みで大きく変えたのは食事と筋力強化の二つです。

食事に関しては、食物アレルギー検査や血液の栄養状態を調べた上で、食事内容を変え、量を減らしたり、ゆっくり食べるなどして体重を絞ったりしました。それまでは食べるスピードが早かったのが、ゆっくり食べるのが何よりのストレスでした。

筋力強化は、母校の大東文化大学で筋力測定をし、測定結果をもとにトレーナーと相談してウエイトトレーニングを実施しました。まだまだ課題が残っているのでこれからも継続していきたいです。

69回福岡国際マラソン選手権大会を終えて感想をお願いします

福岡国際マラソンでは、夏以降取り組んできたものが発揮できたと思います。タイムには不満がありますが、まずは自己ベストで走ることができ、様々な事が確認できたのは大きな収穫になりました。

今年の夏に開催されるリオ・オリンピック出場への思いをお願いします

まだ代表選手が発表されていない中で、今は待つことしかできないですが、次のマラソンに向けてしっかりと課題をクリアしていきたいです。

秋田県内のジュニアアスリートにアドバイスを！

自分自身の身体、体調を把握できる選手を目指してください。

応援している秋田県民に一言をお願いします

ニューイヤー駅伝は秋田ではテレビ放送がないので、マラソンでいい走りを見てもらえるように頑張りますので応援よろしくをお願いします。



福岡国際マラソンでのフィニッシュ

祝！リオ五輪出場決定

平成 28 年 3 月 17 日開催の日本陸連理事会で、リオデジャネイロオリンピックの代表選手に決定しました。おめでとうございます。活躍を期待いたします。



秋田銀行女子バスケットボール部紹介

創部17年を数える秋田銀行女子バスケットボール部は、本会の社会人スポーツ強化チームにも指定されており、これまでの国体では平成19年秋田、平成24年岐阜、平成26年長崎での優勝の原動力となった。また、今年の日全日本総合選手権大会では1、2回戦でインカレ上位校の大学チームを撃破し、2年連続でベスト16に入るなど活躍が目覚ましい。

また、地域貢献活動の一貫として、県内バスケットボール競技のレベル向上のためジュニア選手や指導者を対象とした「バスケットボールクリニック」を県内各地で開催している。チームのモットーは「感謝の心、大切に」である。

選手紹介



左上から

小松 恵 (大仙市出身-山形大) 2年目
 永野友香里 (青森県出身-白鷗大) 4年目
 加藤三津子 (美郷町出身-湯沢翔北高) 3年目
 鈴木友佳子 (大仙市出身-白鷗大) 2年目
 伊藤美和子 (秋田市出身-湯沢翔北高) 5年目

左下から

加藤茉奈美 (北海道出身-新潟経営大) 5年目
 矢上 若菜 (福島県出身-専修大) 1年目
 橋田 幸華 (石川県出身-愛知学泉大) 2年目
 成田麻沙美 (秋田市出身-明桜高) 6年目
 阿部優美香 (秋田市出身-湯沢翔北高) 1年目
 星 希望 (福島県出身-拓殖大-新潟アルビレックス) 1年目

スタッフ紹介



佐々木義幸
監督



野村 直子
アシスタントコーチ



黒澤 早苗
マネージャー



国体 矢上選手



全日本総合 伊藤選手

ヘッドコーチ紹介



小笠原 真人 (Ogasawara Masato 32歳)
 愛知県西尾市出身。安城学園高校→愛知学泉大学。大学卒業後の平成18年からWJBLデンソーアイリスのアシスタントコーチ、同コーチ、日本代表(アジア競技大会)コーチを経て、今年度から秋田銀行女子バスケットボール部のヘッドコーチに就任した。常にポジティブに物事を考え、選手と同じテンションで話すことを心がけている。フルタイムの業務をこなしながら練習に取り組む選手に対して敬意を表すことも忘れない。チーム作りについては、選手の個性を最大限活かしながら「スペーシング、フロアバランス、ボールムーブ」を重要視している。来年度の目標は「全国大会4冠(全国実業団選手権、国体、全日本社会人、全国実業団競技大会)です」と力強く宣言した。

阿部優美香選手の1日



Abe Yuuka (レイ)
167cm/SG
秋田市役所支店勤務
湯沢翔北高校卒

起床	6:15
朝食	7:15
出勤	8:00
始業	8:40
昼食	11:30 - 12:30
終業	17:00
移動	17:00 - 17:30
練習	18:40 - 21:00
自主練	21:00 - 21:40
退館	22:00
夕食	22:30
就寝	24:00

入社2年目で、シューティングガードとして急成長を遂げている阿部優美香選手。相手との駆け引きが上手く、シュートの精度が高いのが最大の特徴である。そんな彼女の1日を紹介する。



窓口業務



全日本総合

キャプテンから一言



成田 麻沙美 (Narita Masami)

個性豊かな選手が多く、明るく元気なチームであり、一人で複数のポジションをこなせるマルチプレイヤーが多く在籍するのも秋銀バスケット部の特徴である。そのチームをまとめる成田キャプテンのスタイルは、言葉でチームを牽引するのではなく、自らの姿を見せてプレーで示すことだという。バスケットを始めた頃から「この地でバスケットを続けたい。秋田以外でバスケットをやる選択肢はなかった」ととても強い郷土愛を感じた。社業とバスケットを両立しながら「秋田から日本へ」挑戦は続く。

[写真提供：秋田魁新報社]



秋田県スポーツ科学センターだより

スポーツ振興班

秋田県スポーツ科学センターでは、本県における生涯スポーツ推進の拠点として、当センターが有する機能を最大限に生かし、県民の多様な運動欲求、年齢及び目的に応じた健康教室の開催や運動プログラムを県民に提供し、運動の生活化を図り明るく活力ある元気な秋田をめざしています。平成28年度のスポーツ振興班の主な事業を紹介します。

1. あきた元気アップスポーツ推進事業

各種スポーツ・健康教室の開催

- ①あきた元気アップ円熟塾（通年、12年目）火（午前）、水（午前・午後）週3回
- ②ウォーキング教室（通年、9年目）第2、第4木曜日
- ③太極拳体験教室（新）（5月～9月）月2回、火曜日

県庁出前講座及び関係教育施設との連携事業

チャレンジデー 5/25（水）生涯学習センター 11/5（土）ストレッチ&ウォーキング

2. 秋田県広域スポーツセンター事業

生涯スポーツ活動基盤強化事業

- ①体力テスト・スポーツ実態調査事業
- ②広域スポーツセンター企画運営委員会の開催 5/13（金）、9/30（金）、H29.3/3（金）
- ③総合型地域スポーツクラブの設立・育成及び活動支援事業
 - ・総合型クラブ活動推進セミナーの開催 6/27（月）
 - ・クラブマネジメントフォローアップセミナーの開催 8/29（月） 10/31（月）
 - ・クラブアドバイザーの配置
 - ・クラブへの訪問指導
- ④クラブ運営へのコンサルティング事業

(2) 生涯スポーツ活動推進事業

- ①円熟体操普及事業
 - ・「円熟体操」教室の開催 県内2地域4クラブ×2期
- ②スポーツ少年団活動活性化事業（新）
 - ・スポ少と総合型クラブ連携モデル地区の指定 2地区
 - ・連携プロジェクト会議の開催
 - ・総合型クラブとスポ少の交流会の開催
 - ・類似の連携形態の先進クラブの視察
 - ・連携モデル地区の実践事例に係る普及啓発

3. 秋田県スポーツ推進委員協議会業務

- (1) 秋田県委託事業の実施『全県体力テスト・スポーツ実態調査』（全25市町村、4年目）
- (2) 県協議会事業の開催 理事会・評議員会の開催 総会 4/22（金）
- (3) 各種研修大会
 - ・全国大会 11/17（水）・18（金） 福井県
 - ・県大会 6/11（土）・12（日） 男鹿南秋
 - ・女性スポーツ推進委員交流のつどい 6/25（土）
 - ・秋田県スポーツ推進委員初任者研修会 10/16（日）
- (4) スポーツ推進委員功労者表彰（文科表彰・全国表彰・東北表彰・県表彰）
- (5) 広報誌「県民のスポーツ」の発行（H29.3）

4. 秋田県体育施設協会業務

- (1) 理事・評議員会の開催 4/19（水）スポーツ科学センター
- (2) 全国体育施設研究協議大会への参加 6月 長崎市
- (3) 東北（兼県）体育施設研究協議会の開催 11/24（水）・25（金） 鹿角市
- (4) 全国及び秋田県体育施設功労者表彰
- (5) 広報誌「あすへの体育施設」の発行（H29.2）



あきた元気アップ円熟塾

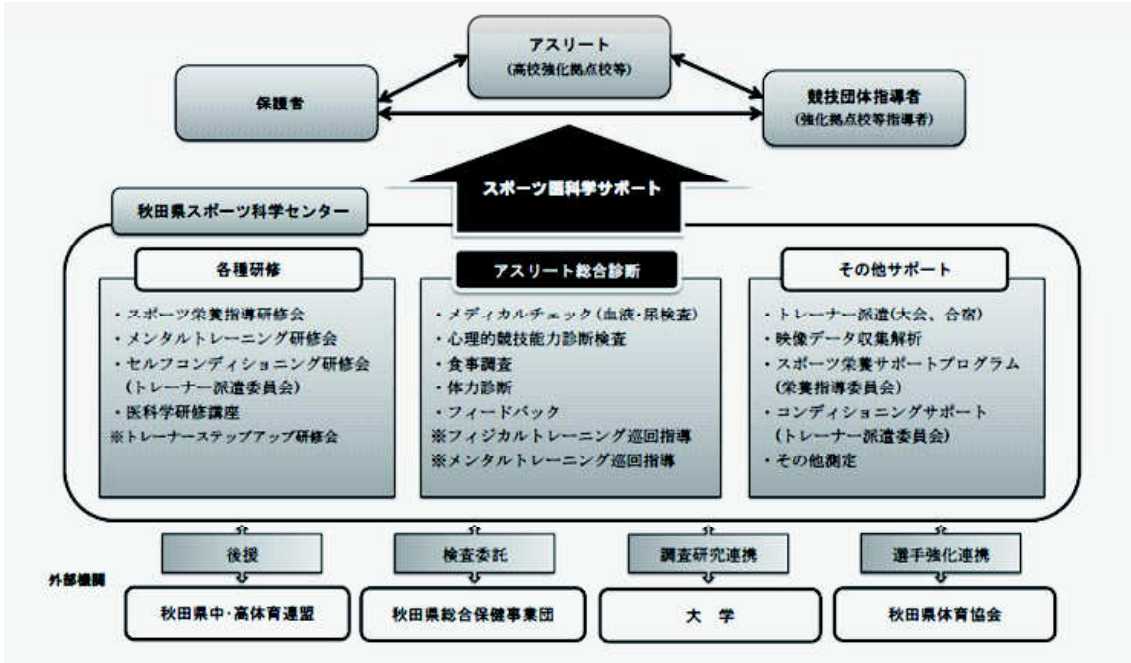
スポーツ医科学班

スポーツ医科学班では、特に競技スポーツを中心に支援しています。秋田県の競技力向上を図るため、ジュニアアスリート（高等学校強化拠点校選手・中学校強化指定選手）を中心に、選手・指導者・保護者等に医科学・情報面から各種事業を実施しています。



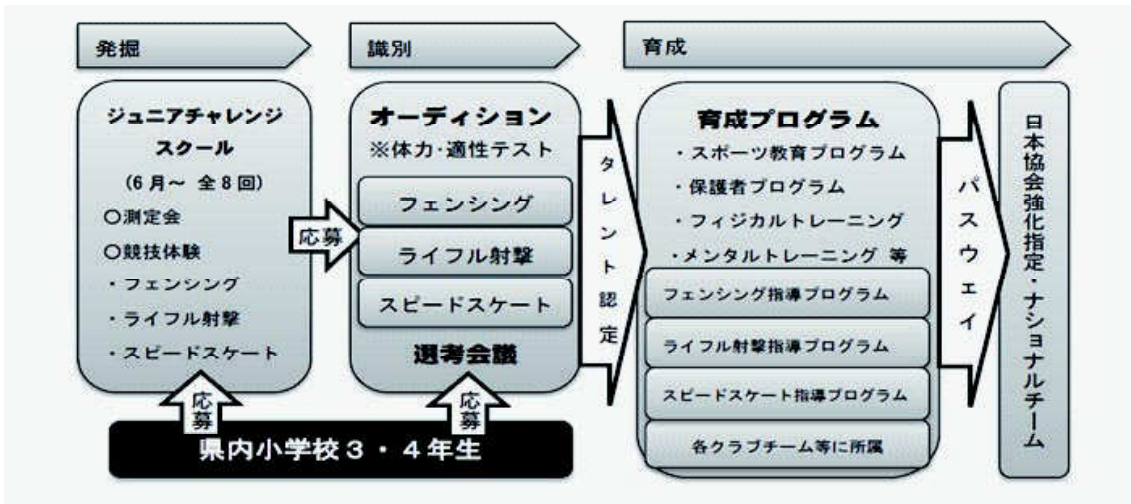
1. スポーツ医科学サポート事業

各種研修会をはじめ、全国レベルでの活躍が期待される選手を対象にしたアスリート総合診断、また、27年度からはスポーツ栄養サポートプログラムを新たに実施し、競技団体の様々な要望に応えることができるように、より充実した支援体制づくりを目指しています。



2. アスリート輩出のためのタレント発掘事業「AKITAスーパーわか杉っ子発掘プロジェクト」

国際舞台で活躍できるアスリートの輩出を目指し、フェンシング特化で実施してきた本事業も7年目を迎え、27年度から新たにライフル射撃とスピードスケートの2競技を加えて実施しています。フェンシングでは年代別の日本代表を輩出するなど、大きな成果が現れています。



総務班

27年度に建物の空調設備や電気設備等の大規模修繕工事を行いました。体育場の暖房、男女シャワー室、トイレの洋式化など、より快適・清潔になりました。

また、最新のランニングマシンを導入しましたので、ぜひ御利用下さい。



※ 体育場の暖房設備
～冬場の運動も快適です～



※ 男女シャワー室
～個室型で衛生的です～



※ ランニングマシン
～歩く・走る・登ることができます～

【問い合わせ先 018-864-7911】



平成28年度から高等学校強化拠点校を2校追加 秋田工業高(男子柔道)・湯沢翔北高(女子バスケットボール)

平成27年11月28日(土)に開催された「秋田県競技力向上連絡協議会」において、高等学校強化拠点校に2校の追加が選定委員会から報告、了承されました。

この事業は中学校から高等学校への一貫指導体制の確立とジュニア選手の競技力向上を図り、国民体育大会や全国高等学校総合体育大会等の全国規模の競技会において上位入賞(ベスト4以上)を果たすため、その拠点となる高校を指定し、支援するものです。

追加指定の2校には平成28年4月上旬(予定)の交付式において、指定証が交付される。指定期間は平成30年3月31日まで(2年間)です。

第2期 高等学校強化拠点校一覧

	高等学校名	競技名
1	県立花輪高等学校	スキー・コンパインド(男子)、陸上競技(長距離男子除く)
2	県立秋田北鷹高等学校	スキー・クロスカントリー、フェンシング(男子)
3	県立能代工業高等学校	バスケットボール(男子)
4	県立金足農業高等学校	相撲(男子)、ウエイトリフティング(男子)
5	県立秋田北高等学校	新体操(女子)
6	県立秋田南高等学校	剣道(男子)
7	県立秋田工業高等学校	ラグビーフットボール(男子)、陸上競技(長距離男子)、※柔道(男子)
8	県立本荘高等学校	ボート
9	県立大曲農業高等学校	自転車(男子)
10	県立角館高等学校	スキー・アルペン
11	県立雄物川高等学校	バレーボール(男子)
12	秋田市立秋田商業高等学校	卓球(女子)、レスリング(男子)
13	聖霊女子短期大学付属高等学校	フェンシング(女子)
14	県立湯沢翔北高等学校	※バスケットボール(女子)

※印が、今回追加された競技

日本スポーツマスターズ2016秋田大会

主会期：9月23日(金)～27日(火)

ゴルフ：9月7日(水)～9日(金)

水泳：9月17日(土)～18日(日)

今年9月、日本スポーツマスターズ2016秋田大会が開催される。日本スポーツマスターズは、スポーツ愛好者の中で、競技志向の高いシニア世代(原則として35歳以上)を対象とした全国規模の総合スポーツ大会。

秋田大会では、13競技(水泳、サッカー、テニス、バレーボール、バスケットボール、自転車競技、ソフトテニス、軟式野球、ソフトボール、バドミントン、空手道、ボウリング、ゴルフ)が実施され、約8千人の選手役員の参加により、県内34会場(6市2町)で熱戦が繰り広げられる。

また、ゴルフ、水泳、空手道を除く10競技には、韓国からの選手団約200人が参加し、試合や文化探訪等を通じて、選手や運営スタッフ等との交流が図られる。

日本スポーツマスターズでは、12名の著名なスポーツ選手等がシンボルメンバーとしてPR活動を行っており、秋田大会の開催にあたっては、次のイベントも計画されているので、ぜひとも御参加いただきたい。

◆水泳教室

6月11日(土) 秋田県立総合プール
講師：シンボルメンバー 萩原 智子

◆サッカー教室

6月4日(土)または5日(日) 男鹿総合運動公園
講師：シンボルメンバー 北澤 豪

◆テニス教室

9月24日(土) 秋田県立中央公園テニスコート
講師：シンボルメンバー 佐藤 直子

◆バスケットボール教室

6月12日(日) 三種町琴丘総合体育館
講師：シンボルメンバー 岡山 恭崇

◆ソフトボール教室

6月26日(日) 由利本荘市ソフトボール場
講師：シンボルメンバー 宇津木 妙子

◆ボウリング教室

9月23日(金) ラウンドワンスタジアム秋田
講師：シンボルメンバー 中山 律子

◆ゴルフ教室

6月10日(金)または11日(土) 秋田橋台カントリークラブ
講師：シンボルメンバー 樋口 久子

◆陸上競技教室

9月24日(土) 八橋運動公園陸上競技場
講師：シンボルメンバー 谷川 真理

※それぞれの講師は変更になる場合があります。



チャレンジデー2016 5月25日(水)開催

～対戦相手が決まりました～

チャレンジデーは、毎年5月の最終水曜日に世界中で実施されている、住民参加型のスポーツイベント。

この日は、人口規模がほぼ同じ自治体同士が、午前0時から午後9時までの間に、15分間以上継続して何らかの運動やスポーツをした住民の『参加率(%)』を競い合う。

昨年は、東成瀬村が95.1%(8年連続県内トップ)。横手市がカテゴリー5(7万人～25万人未満)で86.9%(全国トップ)。また、秋田県が史上初の全市町村参加を達成した。

チャレンジデーをきっかけに、健康に対する意識が高められ、運動やスポーツが習慣化することで、健康でいきいきとした元気な地域社会が形成されることが期待されている。

平成28年度の対戦相手は、次のとおりである。県内各市町村及び各市町村の総合型スポーツクラブには積極的な催事と周知を期待するとともに、多くの県民の皆様の参加をお願いする。

○2016 予定

エントリー総数は、130市町村(68市49町13村)

市町村名	実施回数	2015 参加率		2016 対戦相手	実施回数	2015 参加率
秋田市	2回目	21.7%	VS	下関市(山口県)	初実施	—
能代市	4回目	43.1%	VS	奄美市(鹿児島県)	9回目	46.4%
横手市	8回目	86.9%	VS	霧島市(鹿児島県)	3回目	80.7%
大館市	5回目	69.6%	VS	甲斐市(山梨県)	7回目	74.1%
男鹿市	5回目	52.5%	VS	多度津町(香川県)	18回目	60.8%
湯沢市	5回目	51.7%	VS	神崎市(佐賀県)	7回目	61.3%
鹿角市	6回目	68.0%	VS	赤磐市(岡山県)	7回目	48.4%
由利本荘市	4回目	81.5%	VS	豊岡市(兵庫県)	7回目	79.1%
潟上市	4回目	70.2%	VS	扶桑町(愛知県)	3回目	67.4%
大仙市	7回目	51.7%	VS	小金井市(東京都)	3回目	75.2%
北秋田市	6回目	58.7%	VS	雲南市(島根県)	11回目	58.4%
にかほ市	15回目	41.0%	VS	富良野市(北海道)	6回目	46.2%
仙北市	6回目	51.1%	VS	上富田町(和歌山県)	11回目	69.2%
小坂町	6回目	62.0%	VS	枝幸町(北海道)	初実施	—
上小阿仁村	3回目	64.0%	VS	飛島村(愛知県)	初実施	—
藤里町	3回目	84.4%	VS	新郷村(青森県)	5回目	117.0%
三種町	22回目	45.6%	VS	北広島町(広島県)	13回目	44.9%
八峰町	3回目	65.9%	VS	新得町(北海道)	6回目	63.7%
五城目町	9回目	56.3%	VS	軽米町(岩手県)	11回目	52.4%
八郎潟町	3回目	62.8%	VS	鷹栖町(北海道)	5回目	63.6%
井川町	6回目	82.0%	VS	和泊町(鹿児島県)	13回目	66.3%
大潟村	2回目	43.5%	VS	諸塚村(宮崎県)	12回目	80.9%
美郷町	4回目	68.6%	VS	竹原市(広島県)	8回目	56.9%
羽後町	5回目	55.4%	VS	松田町(神奈川県)	3回目	49.1%
東成瀬村	9回目	95.1%	VS	南相木村(長野県)	4回目	93.9%

※ 実施回数は、2016年における市町村合併前からの通算回数



県体協事務局だより

会議録(抄)

12月17日 第2回臨時理事会

- ・第70回国民体育大会の結果について
- ・国体参加資格違反に係る再発防止策について
- ・日体協公認スポーツ指導者等表彰受賞者について
- ・第71回国体冬季大会秋田県選手団本部役員(案)について
- ・寄付金の申込み状況について

12月17日 第2回強化委員会

- ・テクニカルアドバイザーの採用方針について
- ・社会人強化指定チームについて

1月8日 第2回総務企画委員会

- ・バスケットボール競技普及等助成事業について

1月19日 第1回審査委員会

- ・秋田県スポーツ賞第一次審査

1月26日 第1回秋田県スポーツ賞選考委員会

2月16日 第3回強化委員会

- ・テクニカルアドバイザーの選考について
- ・社会人スポーツ強化チームの選考について
- ・平成28年度選手強化計画について

2月24日 第2回審査委員会

- ・秋田県スポーツ賞第二次審査
- ・三賞候補者の選考
- ・寄付金の申込み状況について

2月26日 第2回秋田県スポーツ賞選考委員会

2月26日 三賞選考委員会

3月3日 第2回スポーツ医・科学委員会

- ・平成27年度国民体育大会の成績報告
- ・平成27年度国民体育大会帯同ドクターの活動報告
- ・国体ドーピング検査結果及びTUE申請の推移
- ・平成27年度スポーツ医・科学委員会活動報告

平成28年度 主な会議、大会等

平成28年

5月12日(木)	平成28年度東北六件体育関係代表者会議 第1回東北体育協会連合会総会	福島県
5月23日(月)	加盟団体事務局局長会議	スポーツ科学センター
5月25日(水)	チャレンジデー2016	全国各地
5月26日(木)～6月1日(水)	第20回日韓スポーツ交流事業・成人交歓交流(派遣)	大韓民国ソウル特別市
6月8日(木)	第1回定例理事会	スポーツ科学センター
6月16日(木)	全国スポーツ指導者連絡協議会東北ブロック会議	未定(秋田市)
6月29日(木)	定時評議員会・受賞者祝賀会	秋田キャッスルホテル
8月19日(金)～21日(日)	第71回国民体育大会東北ブロック大会兼第43回東北総大会	青森県
9月2日(金)	第2回定例理事会 第71回国民体育大会秋田県選手団結団式	スポーツ科学センター 秋田市文化会館
9月23日(金)～27日(火)	日本スポーツマスターズ2016秋田大会 第20回日韓スポーツ交流事業・成人交歓交流(受入)	県内
10月1日(土)～11日(火)	第71回国民体育大会本大会	岩手県
11月5日(土)～6日(日)	東北ブロッククラブネットワークアクション2016	秋田パークホテル
11月8日(火)	第2回東北体育協会連合会総会	秋田ビューホテル

平成29年

1月27日(金)～31日(火)	第72回国民体育大会冬季大会(スケート・アイスホッケー競技会)	長野県
1月中旬～2月下旬	第15回日韓青少年冬季スポーツ交流事業【雪上競技】(受入)(派遣)	未定
2月14日(火)～17日(金)	第72回国民体育大会冬季大会(スキー競技会)	長野県
3月10日(金)	第3回定例理事会	スポーツ科学センター
3月28日(火)	臨時評議員会	未定



秋田県体育協会へのご寄付のお願い

本県スポーツの振興と競技力の向上を図り、さまざまな公益目的事業を展開する経費の一部に充てるため、県民及び県内外の企業、団体へご寄付をお願いしております。

公益財団法人への寄付は、教育又は科学の振興など公益の増進に著しく寄与できるものとして、所得税法、法人税法による寄付金特別控除、損金算入（法人の場合）などの特例対象となります。

スポーツ立県を支え、実現していくために、多くの皆様のご理解、ご協力をお願いします。

平成27年12月1日から平成28年3月18日までの間、寄付申込みをいただいた法人・団体・個人を御紹介します。（敬称は略させていただきます。）

【法人・団体】

秋田総合リース株式会社
秋田テレビ株式会社
株式会社アクアス
株式会社サンコーホーム

辻兵商事株式会社
日本空手協会秋田県本部
ロイヤルモーター株式会社

【個人】

殿村碩太郎

※あいうえお順、敬称略

メディカルサポート及び医薬品類の提供について

国民体育大会の開催期間中、本県選手やチームが十分に実力を発揮できるよう、帯同ドクターが無償でメディカルサポートを行っています。

また、病気やケガに使用する医薬品類は、長年にわたり、昭和堂薬局（北秋田市鷹巣）より御提供いただいています。

このような皆様の支えにより、アンチドーピングの啓発と助言、選手のコンディション管理等が実施され、本県選手団が安心して国民体育大会で活躍しています。心より感謝いたします。

スポーツドリンクの提供について

今年度、大塚製薬株式会社より、たくさんのスポーツドリンクの御提供をいただきました。

このスポーツドリンクは、高等学校強化拠点校や国体代表チームの選手激励として提供しました。暖かい心配りをありがとうございました。

Sports for All 推進費付き自販機の設置について

日本スポーツマスターズ開催都道府県に向けた Sports for All 推進費付き自動販売機設置事業（公益財団法人日本体育協会主催、大塚製薬株式会社特別協賛）については、次の施設に9台設置することとなりました。この収益金は、本会が行うスポーツの振興事業に活用させていただきます。設置にご協力くださいました関係機関の皆様に感謝申し上げます。

- 秋田県スポーツ科学センター1台
- 秋田県立大学（秋田キャンパス3台、本荘キャンパス1台）
- たざわ湖スキー場2台
- 国際教養大学1台
- 秋田県立中央公園1台



県内スポーツの主なできごと

12月

- 6日 福岡国際マラソンで、大仙市出身の佐々木悟選手が日本勢トップの第3位。リオ五輪の代表候補に
- 9日 第23回 JOC ジュニアオリンピックカップ・フェンシング大会（会場：駒沢オリンピック公園体育館）のカデの部（13歳以上17歳未満）で、成田琉夏（秋田市ジュニアフェンザーズ、城南中学校）が、女子エペ優勝
- 11日 秋田県競技力向上研修を、秋田市「秋田テルサ」と、美郷町「リリオス」の2会場で開催。
- 11日 スポーツ庁が今年度の全国体力テスト（小学5年・中学2年）の結果を発表
 - ・本県小中の男女とも、ほぼ全種目で平均を上回り、8種目合計点は全国4～10位
 - ・小学5年女子のソフトボール投げ、中学2年男子の握力は、全国トップだった
- 13日 第23回全国中学校駅伝大会で、北秋田市立鷹巣中学校が女子8位に入賞
- 23日 第35回東日本中学ラグビー大会で、秋田市立将軍野中学校が初優勝
- 29日 第46回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会で、能代工業高校男子が第3位

1月

- 8日 第65回全国高等学校スキー大会（インターハイ）で、秋田北鷹高校が、女子リレー及び女子学校対抗で優勝
- 16日 鈴木大地スポーツ庁長官が、県スポーツ科学センターを視察し、タレント発掘プログラム（フェンシング）受講生を激励
- 31日 第71回国民体育大会冬季大会スケート・アイスホッケー競技会で、スピード成年女子2000mリレーで8位

2月

- 14日 バドミントン日本リーグ女子1部の北都銀行が、Aクラス入りを果たした
- 14日 第1回全国中学生クロスカントリー選手権大会で、鷹巣中学校が女子学校対抗で準優勝
- 23日 第71回国民体育大会冬季大会スキー競技会で、県勢は、天皇杯3位、皇后杯3位の好成績
成年男子Aジャイアントスラロームを中村和司が、成年男子Aスペシャルジャンプを馬淵源が、成年男子Bコンバインドを湊祐介が制した
- 23日 男鹿市と日本体育大学は、体育・スポーツ振興に関する協定を締結。県内では三種町に続き2例目
- 25日 FIS フリースタイルスキーワールドカップが、秋田県たざわ湖スキー場で開催（～28日）。昨年に続き2回目
- 26日 全日本ジュニアスキー選手権大会のアルペン競技スーパー大回転男子で、田中駿（角館高校）が優勝
- 26日 秋田県スポーツ賞表彰式を、秋田ビューホテルで開催。46個人、20団体が受賞した
- 27日 全日本選抜ジュニアスキー選手権大会の男子スーパー大回転男子で、田中駿（角館高校）が優勝
- 28日 全国高校選抜大会男子ノルディックコンバインドで、湯瀬瞬（小坂高校）が優勝



天皇杯、皇后杯ともに3位



暖冬で過ごしやすかった今冬ですが、スキー関係者にとっては、雪不足等でご苦労されたことと思います。冬の国体やインターハイでの熱い戦いも終り、待っていた春がもう間近になりました。

春の日差しにうかれることなく、新たな気持ちで新年度を頑張っていきたいものです。

本誌の発行にあたり、御多用の折にも関わらず、取材協力や原稿執筆などにご協力くださった皆様、写真を提供してくださった秋田魁新報社様、ご協力ありがとうございました。

（佐藤事務局長）

本格派コーヒー・自動販売機サービス

M.M.C.®

三本コーヒー株式会社
秋田支店

〒010-0916 秋田県秋田市泉北3-3-35
TEL 018 (865) 5461 FAX 018 (888) 1721

駄菓子・クジ・縁日グッズ
お菓子の袋詰

しもむら



☎832-6766 駄菓子のしもむら 検索

資源を活かして地域社会に貢献

砕石・生コン製造販売業

堀江建材株式会社

代表取締役 鈴木 泚 士

秋田県大館市中道三丁目1番50号
TEL 0186-49-0280
FAX 0186-43-0002

株式会社松 田

株式会湯沢生コン
地域の発展とともに
松田グループ 株式会社丸栄建設
株式会社出羽運輸

株式会社エィコウ物産

本 社 / 湯沢市字鶴館 39-4 TEL.0183-73-0188

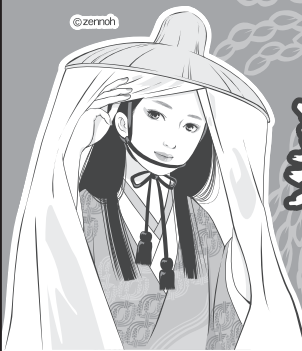
事業内容

会社財務・決算・記帳代行・税務相談・経営助言・
相続・贈与・事業承継対策・医療法人経営指導税務対策

税理士法人
秋田税経プランニング

税理士 木 村 了
税理士 横 山 富 夫

本 店 / 秋田市南通亀の町4番9号 Tel.018-833-4022
横山会計 / 秋田市川尻若葉町4番37号 Tel.018-862-6388



美人を育む
秋田米

あきた eco
らいす

農薬成分をこれまでの半分以下に抑えた あきた ecoらいす
JAグループ秋田・JA全農あきた



輝きを 汗に 瞳に このまに
能代山本スポーツリゾートセンター アリナス

スポーツ 合宿 研修 ... に

ア リ ナ ス 宿 泊 ラ 室
ト レ ー ニング ルーム ス ト ラ 場
温 水 プ ール 泉 浴 場
研 修 ルーム (サウナ有)
ミーティングルーム



〒016-0014 秋田県能代市落合字下台2番地1
JR能代駅から車で10分
TEL 0185(54)9200 FAX 0185(54)2322
http://www.noshiroyamamotokouikiken.jp
/kouryuu/arinasu/list.html





まかせて安心

いざというときしっかりサポート

スポーツ安全保険



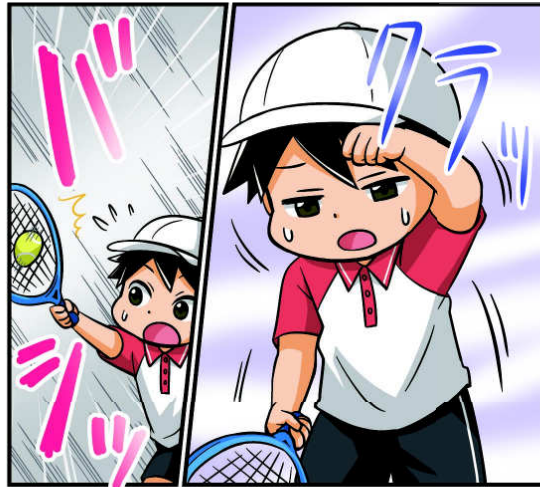
4名以上の団体・グループで
ご加入ください。

傷害保険

賠償責任保険

突然死葬祭費用保険

少年テニス大会を控えた練習日



対象となる事故

団体活動中の事故 / 往復中の事故

保険期間

平成28年4月1日午前0時から平成29年3月31日午後12時まで
(申込受付は平成28年3月から)

掛金

掛金(1人年額 800円~11,000円)は、活動内容・年齢によって
ご選択いただく加入区分ごとに異なります。

例 高校生以上64歳以下の方のスポーツ活動を補償するC区分は1,850円

補償内容

補償内容は、加入区分によって異なります。詳しくは、ホームページなどをご覧ください。

スポーツ安全協会

検索

インターネットからも加入受付を行っております。詳しくは、ホームページをご覧ください。



公益財団法人 スポーツ安全協会 秋田県支部

〒010-0974 秋田市八橋運動公園 1-5 秋田県スポーツ科学センター内 TEL018-883-0360

(公財)秋田県体育協会内

電話受付時間:午前9時30分~午後5時(土、日、祝日を除く)



携帯電話から
資料請求ができます。

保険の詳細い内容、資料の請求は、
ホームページをご覧ください。

<http://www.sportsanzen.org>

資料請求は、インターネットより
受け付けております。

この広告はスポーツ安全保険(スポーツ安全保険特約書に基づく傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険特約・スポーツ安全協会傷害保険特約(学校管理下外担保)・突然死葬祭費用担保特約付帯普通傷害保険)、賠償責任保険(スポーツ安全協会賠償責任保険特約等付帯施設賠償責任保険及びスポーツ安全協会傷害保険特約(学校管理下外担保)付帯普通傷害賠償責任担保条項))の概要についてご紹介したものです。ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」および「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款および特約書によりますが、ご不明の点がございましたら(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)までお問い合わせください。

(引受幹事保険会社)

東京海上日動火災保険株式会社(担当課)公務第2部 文教公務室
TEL 03-3515-4346(平日9:00~17:00)

(共同引受保険会社(平成28年4月))

あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン日本興亜 大同火災 東京海上日動
日新火災 富士火災 三井住友海上

平成27年12月作成 15-T08342